

実践問題 答案用紙

答案用紙はダウンロードもご利用いただけます。
TAC出版書籍販売サイト・サイバーブックストアにアクセスしてください。
<https://bookstore.tac-school.co.jp/>

〈答案用紙ご利用時の注意〉

以下の「答案用紙」は、この色紙を残したままていねいに抜き取り、ご使用ください。
また、抜き取りの際の損傷についてのお取替えはご遠慮願います。

※ 本試験では本冊子に収載されているような「下書きシート」は配布されません。
何も書いていない下書き用紙（計算用紙）が配布されます。

第1問対策 実践問題（答案用紙）

問題 1

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

問題 2

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

問題 3

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

問題 4

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

問題 5

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

第2問対策 実践問題（答案用紙）

問題 1 次ページにこの問題の下書きシートがあります。

仕 訳 日 計 表
平成×5年8月1日

28

借 方	元 丁	勘 定 科 目	元 丁	貸 方
		現 金		
		受 取 手 形		
		売 掛 金		
		売買目的有価証券		
		未 収 入 金		
		仮 払 金		
		貸 付 金		
		備 品		
		支 払 手 形		
		買 掛 金		
		備品減価償却累計額		
		売 上		
		受 取 利 息		
		仕 入		
		減 価 償 却 費		
		有 価 証 券 売 却 損		
		固 定 資 産 売 却 益		

総 勘 定 元 帳
売 掛 金

3

平成 ×5年		摘 要	仕丁	借 方	貸 方	借 貸	残 高
8	1	前 月 繰 越	✓	1,300,000		借	1,300,000
	〃						
	〃						

買 掛 金

18

平成 ×5年		摘 要	仕丁	借 方	貸 方	借 貸	残 高
8	1	前 月 繰 越	✓		905,000	貸	905,000
	〃						
	〃						

仕入先元帳
雲海商店

1

平成 × 5 年		摘 要	仕丁	借 方	貸 方	借 貸	残 高
8	1	前月繰越	✓		270,000	貸	270,000
	〃						
	〃						

太陽商店

2

平成 × 5 年		摘 要	仕丁	借 方	貸 方	借 貸	残 高
8	1	前月繰越	✓		420,000	貸	420,000
	〃						
	〃						
	〃						

滝村商店

3

平成 × 5 年		摘 要	仕丁	借 方	貸 方	借 貸	残 高
8	1	前月繰越	✓		()	貸	()
	〃						
	〃						

問題1の下書きシート（必要に応じてご利用ください。試験では下書きシートはつきません）

(1) 入金伝票の仕訳

No. _____ [()] () ■ [()] () ■
 No. _____ [()] () ■ [()] () ■
 No. _____ [()] () ■ [()] () ■
 No. _____ [()] () ■ [()] () ■

(2) 出金伝票の仕訳

No. _____ [()] () ■ [()] () ■
 No. _____ [()] () ■ [()] () ■
 No. _____ [()] () ■ [()] () ■
 No. _____ [()] () ■ [()] () ■

(3) 振替伝票の仕訳

No. _____ [()] () ■ [()] () ■
 No. _____ [()] () ■ [()] () ■
 No. _____ [()] () ■ [()] () ■
 No. _____ [()] () ■ [()] () ■

No. _____ [] () ■ [] () ■
 No. _____ [] () ■ [] () ■
 No. _____ [] () ■ [] () ■
 No. _____ [] () ■ [] () ■

No. _____ [] () ■ [] () ■
 [] () ■ [] () ■
 No. _____ [] () ■ [] () ■
 No. _____ [] () ■ [] () ■
 No. _____ [] () ■ [] () ■
 [] () ■ [] () ■
 [] () ■ [] () ■

問題 2 次ページにこの問題の下書きシートがあります。

仕 訳 日 計 表
 平成×5年 6 月 1 日

33

借 方	元 丁	勘 定 科 目	元 丁	貸 方
		現 金		
		受 取 手 形		
		売 掛 金		
		未 収 入 金		
		仮 払 金		
		支 払 手 形		
		買 掛 金		
		未 払 金		
		売 上		
		仕 入		
		旅 費 交 通 費		
		広 告 宣 伝 費		

問題 3

問1

売買目的有価証券

8

日付			摘要	仕丁	借方	貸方	借 貸	残高
年	月	日						
×1	5	1						

有価証券利息

26

日付			摘要	仕丁	借方	貸方	借 貸	残高
年	月	日						
×1	5	1						

問2 有価証券売却 () : ¥ _____

※ () 内には「損」または「益」を記入すること。

問3 (A) 当期末時点での満期保有目的債券勘定の次期繰越額 : ¥ _____

(B) 有価証券利息の当期発生額 : ¥ _____

問題3の下書きシート (必要に応じてご利用ください。試験では下書きシートはつきません)

問1 勘定記入 (取引の仕訳)

(1) 平成×1年の仕訳

① 5月1日 (取得日) の仕訳…仕訳帳のページ数は「 _____ 」

[_____] (_____) [_____] (_____)

[_____] (_____) [_____] (_____)

- ② 6月30日（利払日）の仕訳…仕訳帳のページ数は「 」
 〔 〕（ ）〔 〕（ ）
- ③ 10月31日（売却日）の仕訳…仕訳帳のページ数は「 」
 〔 〕（ ）〔 〕（ ）
 〔 〕（ ）〔 〕（ ）
- ④ 12月31日（利払日）の仕訳…仕訳帳のページ数は「 」
 〔 〕（ ）〔 〕（ ）
- (2) 平成×2年の仕訳
- ① 1月31日（売却日）の仕訳…仕訳帳のページ数は「 」
 〔 〕（ ）〔 〕（ ）
 〔 〕（ ）〔 〕（ ）
 〔 〕（ ）〔 〕（ ）
- ② 3月31日（決算日）の仕訳…仕訳帳のページ数は「 」
- a) 売買目的有価証券の評価替え
 〔 〕（ ）〔 〕（ ）
- b) 利息の見越計上
 〔 〕（ ）〔 〕（ ）
- c) 損益振替
 〔 〕（ ）〔 〕（ ）
- ③ 4月1日（期首）の仕訳…仕訳帳のページ数は「 」
 〔 〕（ ）〔 〕（ ）

問2 有価証券売却損益の計算

--

問3 満期保有目的債券の場合（取引の仕訳）

(1) 平成×1年の仕訳

- ① 5月1日（取得日）の仕訳
 〔 〕（ ）〔 〕（ ）
 〔 〕（ ）〔 〕（ ）
- ② 6月30日（利払日）の仕訳
 〔 〕（ ）〔 〕（ ）
- ③ 12月31日（利払日）の仕訳
 〔 〕（ ）〔 〕（ ）

(2) 平成×2年3月31日（決算日）の仕訳

- ① 償却原価法による帳簿価額の調整
 〔 〕（ ）〔 〕（ ）
- ② 利息の見越計上
 〔 〕（ ）〔 〕（ ）

問題 4

問 1

銀行勘定調整表			
平成×年3月31日			
当座預金勘定の残高		()
(加算) []	()	
	[]	()
(減算) []	()	
	[]	()
	[]	()
銀行残高証明書の残高		()

問 2 [資料 1]

借方科目	金額	貸方科目	金額

[資料 2]

借方科目	金額	貸方科目	金額

※ 決算整理仕訳は、各行に1組ずつ記入すること。

問 3 現 金 ￥ _____ 当 座 預 金 ￥ _____

問題 4 の下書きシート (必要に応じてご利用ください。試験では下書きシートはつきません)

[当座預金の修正仕訳]

- ア. [] () [] ()
- イ. [] () [] ()
- ウ. [] () [] ()
- エ. [] () [] ()
- オ. [] () [] ()

[両者区分調整法による銀行勘定調整表]

両 者	
当社の残高	銀行の残高
⊕:	⊕:
	⊕:
⊖:	⊖:
_____	_____
=====	=====

問題 5

株主資本等変動計算書
自×3年4月1日 至×4年3月31日 (単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	()	()	()	()
当期変動額				
剰余金の配当等				
新株の発行	()	()		()
吸収合併	()	()	()	()
当期純利益				
当期変動額合計	()	()	()	()
当期末残高	()	()	()	()

下段へ続く

上段より続く

	株主資本					株主資本計
	利益準備金	利益剰余金			利益剰余金計	
		その他利益剰余金				
		新築積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	()	0	()	()	()	()
当期変動額						
剰余金の配当等	()	()		()	()	()
新株の発行						()
吸収合併						()
当期純利益				()	()	()
当期変動額合計	()	()	0	()	()	()
当期末残高	()	()	()	()	()	()

問題5の下書きシート（必要に応じてご利用ください。試験では下書きシートはつきません）

①剰余金の配当等

{ () () { () ()
 { () () { () ()
 { () () { () ()

②新株の発行

{ () () { () ()
 { () () { () ()

③吸収合併

{ () () { () ()
 { () () { () ()
 { () () { () ()
 { () () { () ()

④当期純利益の計上

{ () () { () ()

問題 6

ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ

サ	シ	ス	セ

問題 7

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)

第3問対策 実践問題（答案用紙）

問題 1

精 算 表

勘定科目	残高試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金預金	180,260							
受取手形	45,800							
売掛金	80,000							
売買目的有価証券	64,800							
繰越商品	16,800							
建物	1,680,000							
備品	130,000							
ソフトウェア	10,000							
満期保有目的債券	29,600							
その他有価証券	14,500							
支払手形		13,000						
買掛金		67,600						
借入金		200,000						
貸倒引当金		420						
建物減価償却累計額		806,400						
備品減価償却累計額		46,800						
資本金		700,000						
利益準備金		72,000						
任意積立金		207,000						
繰越利益剰余金		63,000						
売上		1,254,500						
有価証券利息		900						
仕入	970,300							
給料	200,500							
支払家賃	4,560							
支払利息	4,500							
	3,431,620	3,431,620						
貸倒引当金繰入								
有価証券評価()								
その他有価証券評価差額金								
商品評価損								
棚卸減耗損								
減価償却費								
() 償却								
() 家賃								
() 利息								
当期純()								

問題 2

精 算 表

勘定科目	残高試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	96,650							
当座預金	246,750							
受取手形	270,000							
売掛金	261,000							
売買目的有価証券	679,250							
繰越商品	210,000			210,000				
建物	2,250,000							
備品	675,000							
建設仮勘定	600,000							
満期保有目的債券	588,000							
支払手形		238,250						
買掛金		200,000						
未払金		15,000						
貸倒引当金		10,000						
商品保証引当金		13,000						
借入金		300,000						
建物減価償却累計額		1,316,250						
備品減価償却累計額		329,400						
資本金		2,125,000						
利益準備金		98,000						
繰越利益剰余金		84,000						
売上		8,129,400						
有価証券利息		24,600						
仕入	5,723,250			5,723,250				
給料	1,140,000							
保険料	136,000							
支払利息	7,000							
	12,882,900	12,882,900						
貸倒引当金繰入								
有価証券評価()								
売上原価			210,000					
			5,723,250					
商品評価損								
棚卸減耗損								
減価償却費								
商品保証引当金()								
() 保険料								
() 利息								
当期純()								

問題

3

次ページにこの問題の下書きシートがあります。

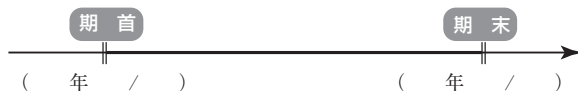
損益計算書

自平成×8年4月1日 至平成×9年3月31日

(単位：円)

I 売上高	()	()
II 売上原価		
1 期首商品棚卸高	()	
2 当期商品仕入高	()	
合計	()	
3 期末商品棚卸高	()	
差引	()	
4 棚卸減耗損	()	
5 ()	()	()
()		()
III 販売費及び一般管理費		
1 給料	()	
2 旅費交通費	()	
3 水道光熱費	()	
4 通信費	()	
5 保険料	()	
6 減価償却費	()	
7 ()償却	()	
8 貸倒引当金繰入	()	
9 貸倒損失	()	
10 退職給付費用	()	()
()		()
IV 営業外収益		
1 受取利息	()	
2 ()	()	()
V 営業外費用		
1 支払利息	()	
2 ()	()	()
()		()
VI 特別利益		
1 ()		()
VII 特別損失		
1 ()		()
税引前当期純利益		()
法人税、住民税及び事業税		()
当期純利益		()

STEP 1 問題文の確認



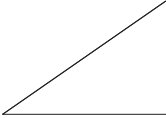
STEP 2 仕訳の作成

1. 手形の不渡り
 [] () ■ [] () ■
2. 売上戻り
 [] () ■ [] () ■
3. 貸倒損失の計上
 [] () ■ [] () ■
4. 貸倒引当金の設定
 - ①売上債権にかかる貸倒引当金
 [] () ■ [] () ■
 - ②貸付金にかかる貸倒引当金
 [] () ■ [] () ■
5. 再振替仕訳と費用の見越し
 - ①再振替仕訳
 [] () ■ [] () ■
 [] () ■ [] () ■
 - ②当期末における費用の見越し
 [] () ■ [] () ■
 [] () ■ [] () ■
6. 売上原価の計算（期末商品の評価）
 - ①期末商品棚卸高
 - ②棚卸減耗損
 - ③商品評価損
7. 受取利息の処理
 [] () ■ [] () ■
8. 減価償却費の計上
 [] () ■ [] () ■
 [] () ■ [] () ■

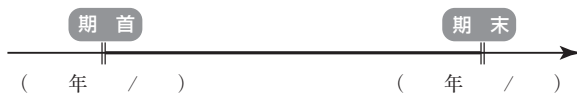
貸借対照表

平成×8年3月31日

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
I 流動資産		I 流動負債	
1 現金預金	()	1 支払手形	()
2 受取手形	()	2 買掛金	()
3 売掛金	()	3 未払消費税	()
貸倒引当金	() ()	4 未払法人税等	()
4 商品	()	5 短期借入金	()
5 前払費用	()	6 未払費用	()
6 未収入金	()	7 未払金	()
流動資産合計	()	流動負債合計	()
II 固定資産		II 固定負債	
1 有形固定資産		1 退職給付引当金	
(1) 建物	()	2 ()	()
減価償却累計額	() ()	固定負債合計	()
(2) 備品	()	負債合計	()
減価償却累計額	() ()	純資産の部	
有形固定資産合計	()	I 株主資本等	
2 無形固定資産		1 資本金	
(1) ()	()	2 資本準備金	
無形固定資産合計	()	3 利益剰余金	
3 投資その他の資産		(1) 利益準備金 ()	
(1) その他有価証券	()	(2) 繰越利益剰余金 () ()	
投資その他の資産合計	()	株主資本等合計	
固定資産合計	()	()	
		II 評価・換算差額等	
		1 () ()	
		評価・換算差額等合計	
資産合計		純資産合計	
()	()	負債・純資産合計	
		()	

STEP 1 問題文の確認



STEP 2 仕訳の作成

〔資料1〕未処理事項等

1. 未決算の処理

〔 〕 () ■ [] () ■
 [] () ■ [] () ■

2. 当座預金の修正

(1) [] () ■ [] () ■
 (2) [] () ■ [] () ■

〔資料2〕決算整理事項

1. 貸倒引当金の設定

〔 〕 () ■ [] () ■

2. 売上原価の計算（期末商品の評価）

(1) 掛け仕入（未処理）
 [] () ■ [] () ■
 [] () ■ [] () ■

(2) 貸借対照表の「商品」の金額

3. 減価償却費の計上

(1) 取得原価の計算

(2) 前期末における減価償却累計額

(3) 当期の減価償却費の計上

〔 〕 () ■ [] () ■
 [] () ■ [] () ■

4. その他有価証券の評価

〔 〕 () ■ [] () ■

本支店合併損益計算書
自平成×10年4月1日 至平成×11年3月31日

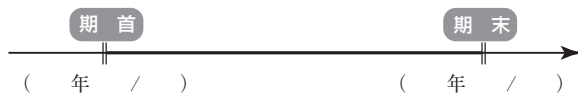
費 用	金 額	収 益	金 額
期首商品棚卸高	()	売 上 高	()
当期商品仕入高	()	期末商品棚卸高	()
給 料	()	受 取 手 数 料	()
旅 費 交 通 費	()		
貸倒引当金繰入	()		
減 価 償 却 費	()		
支 払 利 息	()		
当期純利益	()		
	()		()

本支店合併貸借対照表
平成×11年3月31日

資 産	金 額	負債・純資産	金 額
現 金 預 金	()	支 払 手 形	()
受 取 手 形	()	買 掛 金	()
売 掛 金	()	短 期 借 入 金	()
貸 倒 引 当 金	() ()	前 受 収 益	()
商 品	()	未 払 費 用	()
建 物	()	資 本 金	()
減価償却累計額	() ()	任 意 積 立 金	()
備 品	()	繰越利益剰余金	()
減価償却累計額	() ()		
	()		()

問題6の下書きシート（必要に応じてご利用ください。試験では下書きシートはつきません）

STEP 1 問題文の確認



STEP 2 仕訳の作成

1. 貸倒引当金の設定

[()] () ■ [()] () ■

2. 売上原価の計算

(1) 期首商品棚卸高：(¥)

(2) 期末商品棚卸高：(¥)

3. 減価償却費の計上

[()] () ■ [()] () ■

[()] () ■ [()] () ■

4. 受取手数料の処理

[()] () ■ [()] () ■

5. 支払利息の処理

[()] () ■ [()] () ■

STEP 3 残高試算表に転記

仕訳の金額を、資料の残高試算表に転記しましょう。

残高試算表に転記したら■に✓をつけておきましょう。

STEP 4 本支店合併財務諸表に記入

答案用紙の本支店合併財務諸表に金額を記入しましょう。

問題 7

問1 本店の利益 ￥ _____

支店の利益 ￥ _____

問2

<u>損益計算書</u>		(単位：円)
平成×8年4月1日から平成×9年3月31日		
I 売上高		()
II 売上原価		
1 期首商品棚卸高	()	
2 当期商品仕入高	()	
計	()	
3 期末商品棚卸高	()	()
売上総利益	()	()
III 販売費及び一般管理費		
1 給料	()	
2 支払家賃	()	
3 通信費	()	
4 旅費交通費	()	
5 貸倒引当金繰入	()	
6 減価償却費	()	()
営業利益	()	()
IV 営業外費用		
1 支払利息	()	()
税引前当期純利益	()	()
法人税、住民税及び事業税	()	()
当期純利益	()	()

問3 支店勘定の次期繰越額 ￥ _____

問題7の下書きシート（必要に応じてご利用ください。試験では下書きシートはつきません）

STEP 1 問題文の確認



STEP 2 仕訳の作成

1. 売掛金の回収

_____ : { () () } () ■ { () () } () ■

STEP 4 答案用紙に記入

本店と支店の損益勘定を作成し、答案用紙に答えを記入しましょう。

[本店]	
損	益

[支店]	
損	益

第4問対策 実践問題（答案用紙）

問題 1 次ページにこの問題の下書きシートがあります。

製造間接費			
間接材料費 ()		仕掛品 ()	
間接労務費 ()		原価差異 ()	
間接経費 ()		/	
()		()	
仕掛品			
期首有高 22,400		当期完成高 ()	
直接材料費 ()		期末有高 30,000	
直接労務費 ()		/	
直接経費 ()		/	
製造間接費 ()		/	
()		()	

損益計算書

(単位：円)

I 売上高		1,380,000
II 売上原価		
(1) 期首製品棚卸高	24,000	
(2) 当期製品製造原価	()	
合 計	()	
(3) 期末製品棚卸高	36,000	
差 引	()	
(4) 原価差異	()	()
売上総利益		()
III 販売費及び一般管理費		()
営業利益		()

問題1の下書きシート（必要に応じてご利用ください。試験では下書きシートはつきません）

※ 資料に原価の分類を記入してから解きましょう。

直接材料費…「直材」 間接材料費…「間材」 直接労務費…「直労」 間接労務費…「間労」
 直接経費…「直経」 間接経費…「間経」 販売費…「◎」 一般管理費…「⊖」

(1)素 材

仕 掛 品

(2)補修用材料

製 造 間 接 費

間材	
間労	
間経	

(4)賃 金

問題 2

	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				
(6)				

問題 3

	借方科目	金額	貸方科目	金額
7/4				
7/7				
7/17				
7/21				
7/23				
7/31				

問題3の下書きシート（必要に応じてご利用ください。試験では下書きシートはつきません）

A 材 料

問題 4

	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				
(6)				
(7)				

問題 5

仕 掛 品	
10/ 1 月初有高	()
31 直接材料費	()
〃 直接労務費	()
〃 製造間接費	252,000
	()
	<u>()</u>

10/31 当月完成高	()
〃 月末有高	()
	()
	<u>()</u>

製 品	
10/ 1 月初有高	()
31 当月完成高	()
	()
	<u>()</u>

10/31 売上原価	()
〃 月末有高	()
	()
	<u>()</u>

問題5の下書きシート（必要に応じてご利用ください。試験では下書きシートはつきません）

仕 掛 品		製 品	

問題 6

(A)

製造間接費部門別配賦表

(単位：円)

摘 要	合 計	製 造 部 門		補 助 部 門		
		第 1 製造部門	第 2 製造部門	修 繕 部 門	材 料 倉 庫 部 門	工 場 事 務 部 門
部門個別費	7,250,000	3,200,000	2,880,000	384,000	508,000	278,000
部門共通費						
機 械 保 險 料						
部 門 費						
修 繕 部 門 費						
材 料 倉 庫 部 門 費						
工 場 事 務 部 門 費						
製造部門費						

(B)

借方科目	金 額	貸方科目	金 額

第5問対策 実践問題（答案用紙）

問題 1

問1

総合原価計算表

(単位：円)

	A材料費	B材料費	加工費	合計
月初仕掛品原価	123,000	0	122,000	245,000
当月製造費用	1,647,000	556,500	2,056,400	4,259,900
合計	1,770,000	556,500	2,178,400	4,504,900
差引：月末仕掛品原価				
完成品総合原価				
完成品単位原価				

問2 売上原価 = 円

問題1の下書きシート（必要に応じてご利用ください。試験では下書きシートはつきません）

仕掛品 ()

仕掛品 ()

仕掛品 ()

製品 ()

問題 2

問1

総合原価計算表

(単位：円)

	直接材料費	加工費	合計
月初仕掛品原価	371,400	128,400	499,800
当月製造費用	3,570,000	4,451,200	8,021,200
合計	3,941,400	4,579,600	8,521,000
差引：月末仕掛品原価			
完成品総合原価			
完成品単位原価			

問2 完成品総合原価 = 円

問3 完成品総合原価 = 円

問題2の下書きシート（必要に応じてご利用ください。試験では下書きシートはつきません）

問1・問2

仕掛品 ()

仕掛品 ()

問3

仕掛品 ()

仕掛品 ()

問題

3

次ページにこの問題の下書きシートがあります。

仕掛品 - 第1工程

(単位：円)

月初有高：		次工程振替高：	
直接材料費	242,000	直接材料費	()
加工費	48,300	加工費	()
小計	290,300	小計	()
当月製造費用：		月末有高：	
直接材料費	7,753,200	直接材料費	()
加工費	4,956,180	加工費	()
小計	12,709,380	小計	()
	()		()

仕掛品 - 第2工程

(単位：円)

月初有高：		当月完成高：	
前工程費	702,400	前工程費	()
加工費	233,520	加工費	()
小計	935,920	小計	()
当月製造費用：		月末有高：	
前工程費	()	前工程費	()
加工費	4,566,480	加工費	()
小計	()	小計	()
	()		()

問題3の下書きシート（必要に応じてご利用ください。試験では下書きシートはつきません）

仕掛品－第1工程（ ）

仕掛品－第1工程（ ）

仕掛品－第2工程（ ）

仕掛品－第2工程（ ）

問題

4

次ページにこの問題の下書きシートがあります。

工程別総合原価計算表

(単位：円)

	第 1 工 程			第 2 工 程			
	原 料 費	加 工 費	合 計	前工程費	原 料 費	加 工 費	合 計
月初仕掛品原価	0	0	0	154,000	0	35,600	189,600
当月製造費用	900,000	2,150,000	3,050,000		378,000	1,548,400	
合 計	900,000	2,150,000	3,050,000		378,000	1,584,000	
月末仕掛品原価							
完成品総合原価							

問題4の下書きシート（必要に応じてご利用ください。試験では下書きシートはつきません）

仕掛品－第1工程（ ）

仕掛品－第1工程（ ）

仕掛品－第2工程（ ）

仕掛品－第2工程（ ）

仕掛品－第2工程（ ）

問題 5

問1

組別総合原価計算表 (単位：円)

	A 製品	B 製品
月初仕掛品原価		
当月原料費		
当月加工費		
合計		
月末仕掛品原価		
完成品総合原価		

問2

損益計算書 (単位：円)

I. 売上高		()
II. 売上原価		
1. 月初製品棚卸高	134,300	
2. 当月製品製造原価	()	
合計	()	
3. 月末製品棚卸高	()	()
売上総利益		()

問題5の下書きシート（必要に応じてご利用ください。試験では下書きシートはつきません）

<input type="text"/>	仕掛品 - A ()	<input type="text"/>	仕掛品 - A ()	<input type="text"/>	製品 - A ()

<input type="text"/>	仕掛品 - B ()	<input type="text"/>	仕掛品 - B ()	<input type="text"/>	製品 - B ()

問題 6

(A) 月末仕掛品原価 = 円

製品 Y の完成品総合原価 = 円

製品 Z の完成品単位原価 = 円/個

(B)

損 益 計 算 書		(単位：円)
I. 売 上 高		()
II. 売 上 原 価		
1. 月初製品棚卸高	996,480	
2. 当月製品製造原価	()	
合 計	()	
3. 月末製品棚卸高	741,600	
差 引	()	
4. 原 価 差 異	()	()
売 上 総 利 益		()
III. 販売費及び一般管理費		1,172,000
营 業 利 益		()

問題 6 の下書きシート (必要に応じてご利用ください。試験では下書きシートはつきません)

仕 掛 品 ()

仕 掛 品 ()

問題

7

次ページにこの問題の下書きシートがあります。

問1

月次予算損益計算書 (単位：円)

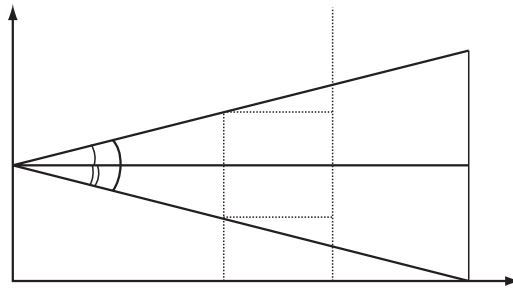
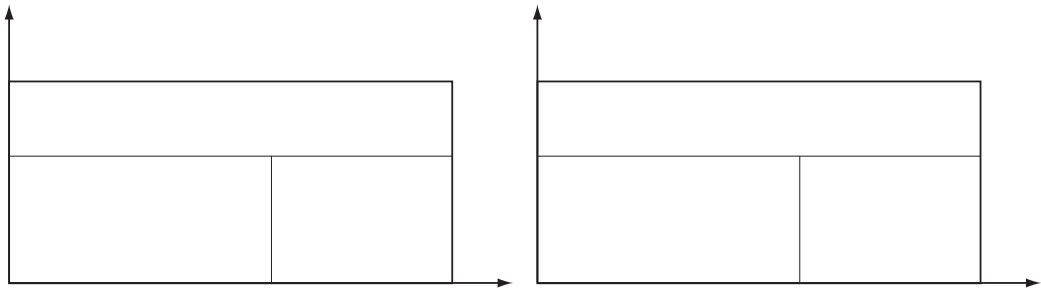
I. 売上高	()
II. 売上原価	()
売上総利益	()
III. 販売費及び一般管理費	()
営業利益	()

問2

直接材料費総差異	()円
価格差異	()円
数量差異	()円
直接労務費総差異	()円
賃率差異	()円
時間差異	()円
製造間接費総差異	()円
予算差異	()円
能率差異	()円
操業度差異	()円

※ 不利差異には△をつけること。

問題7の下書きシート（必要に応じてご利用ください。試験では下書きシートはつきません）



問題

8

次ページにこの問題の下書きシートがあります。

問1

全部原価計算方式の損益計算書 (単位：円)

I. 売上高	()	
II. 売上原価		
1. 月初製品棚卸高	0	
2. 当月製品製造原価	()	
計	()	
3. 月末製品棚卸高	()	()
売上総利益		()
III. 販売費及び一般管理費		()
営業利益		()

問2

直接原価計算方式の損益計算書 (単位：円)

I. 売上高	()	
II. 変動売上原価		
1. 月初製品棚卸高	0	
2. 当月製品製造原価	()	
計	()	
3. 月末製品棚卸高	()	()
変動製造マージン		()
III. 変動販売費		()
貢献利益		()
IV. 固定費		()
営業利益		()

問3

(A) 貢献利益率 %

(B) 売上高営業利益率 %

(C) 損益分岐点売上高 円

問題8の下書きシート（必要に応じてご利用ください。試験では下書きシートはつきません）

製 品	

損 益 計 算 書（直接原価計算）	
I. 売 上 高	()
II. 変 動 費	()
貢 献 利 益	()
III. 固 定 費	()
営 業 利 益	()

問題 9

問1 製品1個あたりの変動費 円/個
 月間固定費 円

- 問2 (A) 円
 (B) %
 (C) 円
 (D) 個

問題9の下書きシート（必要に応じてご利用ください。試験では下書きシートはつきません）

損 益 計 算 書（直接原価計算）	
I. 売 上 高	()
II. 変 動 費	()
貢 献 利 益	()
III. 固 定 費	()
営 業 利 益	()